学校番号	216

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ改訂版 Tutti　（教育出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■１年次に引き続き「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」を年間通して学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、筆記テスト、ワークシート、授業への取組みで評価します。
■音楽の授業では、ここぞという時に「音」に静かにじっくりと耳を傾けることを大切にしてください。
　そのことにより、作品の「良さ」や「美しさ」を真に感じることができると確信しています。
■高等学校を卒業してからも、音楽が、皆さんの生活を潤す一助となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 実技テスト	観察 実技テスト	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	詩のメッセージを大切にして語るように表情豊かに歌おう①	【歌唱】 愛唱歌 「ハナミズキ」 「ベストフレンド」 「涙そうそう」 英語のミュージカルナンバー [A whole new world]	○	○	○		a:語るように、表情豊かに歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせて、どのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 実技テスト
	パートの役割を理解して二重奏による響きを味わおう	【器楽】 ｱﾙﾄﾘｺｰﾀﾞｰ2重奏 It's a Small World	○	○	○		a:アルトリコーダーの、二重奏による音の響きに関心をもち、それらを生かして演奏する学習に、主体的に取り組もうとしている。 b:音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:楽器の音色を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能(読譜、リズム、奏法、呼吸法、運指)を身に付けている。	観察 実技テスト ワークシート
	我が国の伝統芸能に親しむ	【鑑賞】 日本の伝統芸能 歌舞伎 人形浄瑠璃	○			○	a:我が国の伝統音楽の種類と、それぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、伝統音楽の種類とその特徴を理解して、楽曲や演奏を解釈したり、それら　の価値を考えたりして、理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2学期	パートの役割を理解して、二部合唱の響きを味わおう	【歌唱】 2部合唱 「糸」 「荒野の果てに」	○	○	○		a:語るように、表情豊かに歌うと共に、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲種に応じた音楽表現をするために必要な歌唱の技能(発声、発音、リズム、音程のとり方)を身に付け、協力し合い創造的に表現している。	観察 実技テスト
	ギターアンサンブルにチャレンジしよう	【器楽】 クラシックギター3～4 台によるアンサンブル 「ミッキーマウスマーチ」 ・4つのパートをグループで分担して演奏する。	○	○	○	○	a: クラシックギターの旋律の奏法と響きに関心をもち、それらを生かして演奏する学習に、主体的に取り組もうとしている。 b:音色、リズム、速度を知覚し、どのように表現するか、表現意図をもっている。 c: 演奏するために必要なギターの基礎的な演奏技能(運指、奏法、姿勢)を身に付けている。 d:他のパートの音色や音量を良く聴き、自分がその中でどのように演奏するべきか気づいている。	観察 ワークシート
	ピアノの音色の美しさを味わおう	【鑑賞】 ピアノ ① ロマン派のピアノ曲 古典派のピアノ曲 バロックの鍵盤楽器曲 近・現代のピアノ曲	○			○	a:ピアノの音色、響き、表現の方法に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたり、音楽に対する理解を深め、ピアノのよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

3学期	ピアノでジャズに親しもう	【鑑賞】ピアノ ② 映画「海の上のピアニスト」のジャズピアノ曲より	○			○	a:ジャズピアノの音色、響き、表現の方法に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたり、音楽に対する理解を深め、ジャズのよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	キーボードによって合奏しよう	【器楽】 キーボードアンサンブル ・簡単な旋律によるカノンや二部合唱曲の各パートを分担して演奏し、ハーモニーを味わう。 「大きな歌」 「ほたるこい」	○	○	○		a: キーボードによる合奏に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:音量、リズム、速度を知覚し、どのように表現するか、表現意図をもっている。 c: 演奏するために必要なキーボードの基礎的な演奏技能(運指、リズム、奏法、姿勢)を身に付けている。	観察 ワークシート
	詩のメッセージを大切にして語るように表情豊かに歌おう②	【歌唱】 「Let it be」 「Top of the world」	○	○	○	○	a:英語の歌詞の意味を理解し、語るように、表情豊かに歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽が生み出す雰囲気や特質を 感受しながら、歌詞の内容と関わらせて、どのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 d:作曲者、演奏者による表現の特質や雰囲気を感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	観察 実技テスト ワークシート

※ 表中の観点について a: 音楽への関心・意欲・態度 b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能 d: 鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。